

～ 国際研究 ～

第6回国際民商事法シンポジウム アジア株主代表訴訟シンポジウム

～アジアにおける株主代表訴訟制度の実情と株主保護～
(2009年3月9日開催)

国際協力部教官

杉山典子

1 はじめに

国際協力部では、財団法人国際民商事法センター（ICCLC）及び独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）との共催により、2009年3月9日、第6回国際民商事法シンポジウムとして、「アジア株主代表訴訟シンポジウム～アジアにおける株主代表訴訟制度の実情と株主保護～」(以下「本シンポジウム」という。)を開催した。

2 開催の背景及び趣旨

当部及び財団法人国際民商事法センターは、1996年度から、民商事法分野における専門家の御協力をいただき、アジア太平洋地域における民商事法分野における法制比較のための研究会を開催している。

過去の研究テーマは、倒産法制（1996・1997年度）、企業倒産と担保法（1998・1999年度）、ADR（2000・2001年度）、知的財産権（2002・2003年度）及び国際会社法（2004・2005年度）であった。

そして、これらの研究活動の発表の場として、「国際民商事法シンポジウム」を過去5回大阪で開催し、アジア太平洋地域から専門家を招へいし、日本の専門家を交えた上で、各国の法制の現状、実務上の問題点及び今後の方向について意見を交わしてきたところである。^{*1}

ところで、現在、日本企業が国際競争力を維持・強化していくために、グローバル・スタンダードに対応したコーポレートガバナンスの実現が求められている。このコーポレー

*1 研究成果物は、「アジア・太平洋諸国における倒産法制 アジア・太平洋比較法制シリーズ1」（商事法務）、「アジア・太平洋諸国における企業倒産と担保法 アジア・太平洋比較法制シリーズ2」（商事法務）、「アジア・太平洋諸国におけるADR アジア・太平洋比較法制シリーズ3」（別冊NBL No. 75）、「アジア諸国における知的財産権の行使（エンフォースメント） アジア・太平洋比較法制シリーズ4」（別冊NBL No. 109）、「アジア諸国における国際的M&Aの展望 アジア・太平洋比較法制シリーズ5」（別冊NBL No. 117）として発刊

トガバナンスの重要な一翼を占める「株主代表訴訟」については、経営陣の独善に対するブレーキ役を果たしているという評価がある一方、権利濫用的な株主代表訴訟も多く見られ、企業経営を萎縮させているということから、株主代表訴訟の提訴を制限すべきという評価もあるところであり、株主代表訴訟の在り方をめぐる議論がコーポレートガバナンスに関する関心を高める役割を果たしたといえることができる。

コーポレートガバナンスの在り方については、1990年代に、OECDが、先進国のみならず途上国を含めたコーポレートガバナンスの在り方を議論し始めたこと等により、アジア地域においても議論されるようになってきているが、これまでのところ、アジア地域における株主代表訴訟制度やその実態についての比較研究というものは余り行われていない。

しかし、日本企業の主な進出先と考えられるアジア地域についての株主代表訴訟の内容を把握することについては、例えば、株主の立場としてどのような権利が与えられているかという観点からも、経営者の立場としてどのようなリスクを有することになるかという観点からも、その必要性は高いものと考えられる。

このような状況を踏まえ、2006年度からは、関西の法学者・法律実務家を中心とした「アジア株主代表訴訟研究会」（以下「本研究会」という。）を発足させた。

本研究会の構成は、次のとおりである。^{*2}（敬称略。順不同）

近藤光男（座長・神戸大学大学院法学研究科教授）

川口恭弘（同志社大学大学院司法研究科教授）

伊勢田道仁（関西学院大学法学部教授・弁護士）

中東正文（名古屋大学大学院法学研究科教授）

池田裕彦（弁護士法人大江橋法律事務所弁護士）

森川茂（住友商事株式会社関西ブロック総括部法務チーム長）

本研究会は、アジア地域における株主代表訴訟について比較法的に調査研究し、株主代表訴訟の制度的仕組み、特徴、運用状況、問題点等を明らかにすることにより、株主代表訴訟の研究を通じたアジア地域におけるコーポレートガバナンス研究の推進に貢献することを目的としている。

本研究会では、中国、韓国、シンガポール及び台湾を研究対象地域として選択した上で、各研究対象地域における株主代表訴訟制度の運用状況等に主眼を置いて研究を進め、2007年度に各研究対象地域における株主代表訴訟に精通した専門家を招へいして「アジア株主代表訴訟セミナー」を開催し^{*3}、さらに、2008年度には各研究対象地域で現地調査を実施したところである。

そこで、これまでの研究活動を踏まえ、アジア地域における株主代表訴訟制度の実情と展望等について、日本を含めた複数の研究対象地域の法律専門家が一堂に会し、更に幅広い観点から議論するために、これらの研究対象地域の専門家を招へいした上で、本シンポジウムを開催することとした。

^{*2} 国際協力部長及び国際協力部担当教官も委員として参加している。また、各種資料の翻訳等につき、弁護士法人大江橋法律事務所パラリーガル渡邊彰子氏に御助力をいただいているほか、本研究会の議事録作成作業について、古川朋雄氏、宮崎裕介氏（神戸大学大学院）、藤林大地氏（同志社大学大学院）、出口哲也氏、谷口友一氏（関西学院大学大学院）の御協力をいただいている。

^{*3} セミナーの開催結果については、本誌第36号5ページ以下参照

3 本シンポジウムの概要

本シンポジウムは、次のプログラムで行われた。

主催者あいさつ

小貫芳信 法務省法務総合研究所長

原田明夫 財団法人国際民商事法センター理事長

土屋敬三 独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部長

第1部 アジア株主代表訴訟研究の意義

近藤光男 神戸大学大学院法学研究科教授

第2部 個別パネルディスカッション

「中国における株主代表訴訟制度の実践と制度の改善」

シュアン ウェイファ

宣 偉 華 国浩律師集団事務所弁護士（弁護士）

パネルディスカッション

（進行）川口恭弘教授

（パネリスト）宣偉華弁護士，近藤光男教授，伊勢田道仁教授

「韓国における株主代表訴訟の現状と展望」

クォン ジョンホ

権 鐘 浩 建国大学校法科大学教授

パネルディスカッション

（進行）伊勢田道仁教授

（パネリスト）権鐘浩教授，川口恭弘教授，森川茂チーム長

「シンガポールにおける株主代表訴訟」

ユーイン-チャウ マイケル

EWING-CHOW Michael シンガポール国立大学法学部准教授

パネルディスカッション

（進行）森川茂チーム長

（パネリスト）EWING-CHOW Michael准教授，中東正文教授，池田裕彦弁護士

「台湾における株主代表訴訟制度の実情と展望」

リャウ ターイン

廖 大 穎 中興大学財經法律学系教授

パネルディスカッション

（進行）中東正文教授

（パネリスト）廖大穎教授，伊勢田道仁教授，川口恭弘教授

第3部 会場との質疑応答

（進行）池田裕彦弁護士

第4部 総括

I 全体パネルディスカッション

「株主代表訴訟制度の展望～株主保護はいかにあるべきか～」

（進行）池田裕彦弁護士

II 総括

近藤光男教授

4 本シンポジウムの開催結果

本シンポジウムは、中国、韓国、シンガポール及び台湾から4名の専門家を招へいし、その他、企業法制の研究者、弁護士等の法律実務家、企業法務担当者、大学院生等、約65名の参加をいただいた。

海外招へい者の皆様には、短い時間の中で盛りだくさんの内容を報告いただくこととなってしまうが、詳細な資料を御用意いただいたことで、今後の参考ともなる。

個別パネルディスカッションも短い時間であったが、進行・パネリストを務めていただいた日本側の本研究会委員の皆様は、日本法と比較した各国・地域の特徴、疑問点等を指摘いただいた上で議論されたことで、参加者の理解も深まったと思われる。

会場との質疑応答では、参加者から多くの、そして専門の見地からの御質問をいただき、各国・地域の株主代表訴訟制度について、更に理解を深めることができた。

最後の総括では、原告適格、濫訴防止策、株主へのインセンティブ、株主代表訴訟に代わる制度等、様々な観点から議論をいただいた後、近藤座長から各研究対象地域の制度の特徴を再確認いただくとともに、正解は一つではなく、それぞれの地域で、よりよいコーポレートガバナンスに向けて、それぞれの努力が不可欠であるなど、まとめをいただいた。

なお、本シンポジウムの内容を含め、本研究会の研究成果については、後日、発刊予定であるので、御期待いただきたい。

5 おわりに

なお、当部では、引き続き、アジア太平洋地域における民商事法分野における法制比較のための新たな研究会を発足させる予定である。

また、2008年2月のセミナー及び本シンポジウムに出席いただいた海外招へい者の皆様、3年間、大変御熱心に研究活動に取り組んでいただいた本研究会委員の皆様、研究活動に御協力くださった渡邊彰子様、法律専門家としての観点から本シンポジウムにおける通訳の補足をいただいた弁護士法人大江橋法律事務所の朱順徳弁護士、本研究会議事録作成に御協力くださった大学院生の皆様、本シンポジウムの実施に御協力いただいた財団法人国際民商事法センターの皆様、独立行政法人日本貿易振興機構の皆様、積極的に質疑を盛り上げてくださった本シンポジウム参加者の皆様に、深く御礼申し上げたい。



会場の様子